

災害復旧活動を円滑に支援するため「応急組立橋に関する講習会」を実施しました

関東技術事務所では、地震や洪水等の被害軽減及び災害復旧活動を円滑に支援するための資材と災害対策用機械を保有しています。

今回は関東技術事務所が保有する応急組立橋に関する知識、架設技術の習得・習熟の推進を図ることを目的として「応急組立橋に関する講習会」を実施しました。

応急組立橋は、地震および洪水等により被災した道路や橋梁に代わり、現地で短期間に組立できる仮設橋のことで、緊急自動車や災害対策用車両の輸送路を確保する重要な役割を持っています。関東技術事務所では最大長が40mと50mの2橋を保有しています。

- ◆実施日 : 平成29年 2月 9日(木)
- ◆場 所 : 船橋防災センター (船橋市東船橋5-2-1)
- ◆参加者 : 51名 (協定会社、自治体、関東地方整備局職員等)

講習会風景



組立講習(座学)



実機での架設講習



講習会で使用した応急組立橋(50m橋の一部)